

2024 年 1 月 5 日
社会医療法人生長会 府中病院

府中病院を利用される患者の皆様へ

近年、総務省消防庁の調べでは、救急搬送は増加傾向にあると報告されています。中でも高齢化に伴う高齢者施設からの救急搬送も増加しており、救急搬送の需要が高まっている現状があります。そこで、高齢者施設からの救急搬送患者に「早期警告スコア」を活用し、搬送時の重症度を分析したいと考えています。その結果は高齢者施設の病院受診、救急要請判断基準に対する支援の基盤となり、高齢者施設従事者の受診行動の考え方、対応方法の促進、知識の向上、救急機能が促進できます。また「早期警告スコア」の活用について研究を行うことは、高齢者の健康悪化予防、医療逼迫予防には不可欠であり、意義が大きいと考えています。

研究を行うにあたり患者様個人や施設名を特定できるような情報は全て分からないように匿名化されます。また、研究によって得られた結果は学会発表や論文などの手段によって公開する予定ですが、研究以外の目的には使用しません。研究の趣旨をご理解いただきご協力をお願いいたします。

研究課題：A 病院における高齢者施設からの救急搬送の実態調査
～「早期警告スコア」の活用に向けて～

研究対象：高齢者施設から救急搬送された 65 歳以上の方

研究実施期間：2024 年 3 月 31 日まで

研究責任者：府中病院 東 HCU 中村 麗子

詳しい情報をお知りになりたい方は、下記担当者までお問い合わせください。またご協力いただけない場合には、結果の公開前であれば対応いたしますので、遠慮なく申し出てください。

連絡先：社会医療法人生長会 府中病院
担当：東 HCU 病棟 看護師 中村 麗子
電話：0725-43-1234